株式会社ダイヤモンドダイニング

2013年2月期第1四半期　決算説明資料

２０１２年７月１３日
（証券コード：３０７３）

Ⅰ.	業績概要	・・・・ 3
Ⅱ.	出店状況	・・・・ 9
Ⅲ.	今後の課題と取り組み	・・・・17
Ⅳ.	業績予想	・・・・24
Ⅴ.	参考資料	・・・・27

Diamond Dining Group

連結業績

- 売上高は前年比61.9％増加
- 営業利益は前年比277百万円増加

店舗展開

- バグースがグループ入り後、新業態で初出店
- シークレットテーブルがグループ内2店舗譲受
- 業態変更はグループで計6店舗を実施

ゴールデンマジックがライセンス事業開始

- 計画を超過する14店舗の加盟契約を締結

Ⅰ．業績概要

第１四半期 連結PL（前年同期比）

（単位：百万円、％）

	2012年2月期 1Q（実績）		2013年2月期 1Q（実績）				
	実績	売上高構成比	実績	売上高構成比	前年同期増減額	前年同期増減率	対第2四半期累計計画進捗率
売上高	3,849	100.0%	6,232	100.0%	＋2,382	＋61.9%	49.3%
売上原価	1,013	26.3%	1,419	22.8%	＋405	＋40.0%	50.0%
売上総利益	2,836	73.7%	4,813	77.2%	＋1,977	＋69.7%	49.0%
販管費	2,929	76.1%	4,629	74.3%	＋1,700	＋58.0%	49.9%
営業利益	△93	―	183	2.9%	＋277	―	34.3%
経常利益	△69	―	222	3.6%	＋291	―	39.2%
当期純利益	△166	―	89	1.4%	＋256	―	33.6%

※前期第２四半期から株式会社バグース、同第4四半期から海外子会社を連結開始

《補足説明》

✓ 売上高　　増減率　＋61.9％
東日本大震災の影響からの回復及びバグース（期初店舗数54店舗）のグループ入りが寄与し、増減率＋61.9％となる。
第１四半期累計の既存店売上高は昨年対比114.6％（連結ベース）となる。

✓ 売上原価　構成比　△3.6 point
原価率の低いバグースのグループ入りが寄与したことによる。バグースを除く原価率は25.9％（前年同期比0.4pointの構成比改善）。

✓ 販管費　　構成比　△1.8 point
人件費率、販促費率の低いバグースのグループ入り及び売上高の震災からの回復による家賃等の固定費率の低減による改善。
バグースを除く販管費率では71.6％（前年同期比4.5pointの構成比改善）。

✓ 営業利益及び経常利益　　増減額　＋277百万円及び＋291百万円
売上高の震災からの回復及びバグースのグループ入りが寄与し、黒字化及び大幅な増益となる。

✓ 当期利益　　増減額　＋256百万円
固定資産除去損37百万円計上（前期なし）があったものの、経常利益の大幅な増加により黒字化及び大幅な増益となる。

第１四半期 セグメント情報（前年同期比）

✓ GMの「ライセンス事業」開始により当期より3セグメントとなる。

（単位：百万円、％）

	2012年2月期 1Q				2013年2月期 1Q			
	売上高	セグメント構成比	セグメント利益	セグメント構成比	売上高（前年同期増減率）	セグメント構成比	セグメント利益（前年同期増減率）	セグメント構成比
飲食事業	3,849	100.0%	193	100.0%	4,624（+20.1%）	74.2%	411（+112.0%）	67.4%
アミューズメント事業	―	―	―	―	1,581（―）	25.4%	182（―）	30.0%
ライセンス事業	―	―	―	―	26（―）	0.4%	15（―）	2.6%
合計（前年同期増減率）	3,949	100.0%	193	100.0%	6,232（+61.9%）	100.0%	609（―）	100.0%

※1．GMの「ライセンス事業」開始に伴い当第1四半期より、「飲食事業」及び「アミューズメント事業」の2セグメントから「ライセンス事業」を加えた3セグメントへ変更。
※2．セグメント利益の「合計」は、各報告セグメントに配分していない間接部門費用である調整額△426百万円合算前の数値。表の合計と合算するとセグメント利益は183百万円。

事業サマリー

≪ 2013年2月期第1四半期（2012年3月～2012年5月）の当社グループ事業概況 ≫

- ✓ 前期震災の影響からの回復により、既存店前年比はグループ計114.6%となる。
- ✓ 新規出店はBGがグループ入り後、初出店の1店舗。業態変更はグループ計6店舗実施、閉店3店舗。
- ✓ GMが『やきとり　○金』のライセンス事業を開始。通期計画15店舗の出店に対し14加盟を獲得。

《 店舗数：221店舗 》

㈱ダイヤモンドダイニング

- ✓ 既存店売上高前年対比114.2%（前年同四半期実績：74.4%）。店舗営業利益率9.8%（前年同四半期実績：4.2%）
- ✓ 3月の既存店売上高は150.7%となり、4月・5月の既存店売上高は前年とほぼ同水準となる。全店売上高は前年同期比106.2%となる。3店舗の業態変更を実施。企業利益面ではグループ本部費負担重く営業損益は赤字、経常損益は黒字となる。

㈱サンプール

- ✓ 既存店売上高前年対比113.0%（前年同四半期実績：89.7%）。店舗営業利益率21.5%（前年同四半期実績：14.7%）
- ✓ シークレットテーブルに1店舗譲渡し、全4店舗となり、売上高は前年同四半期比で減少したが、のれん償却前損益は黒字を確保。

㈱シークレットテーブル

- ✓ 既存店売上高前年対比116.0%（前年同四半期実績：78.6%）。店舗営業利益率6.9%（前年同四半期実績：5.6%）
- ✓ 3月・4月の既存店売上高前年比は100%超となる。グループ内から2店舗を譲受し、既存業態に変更後、リニューアルオープン。既存店売上高の回復による売上総利益の増加により、企業第1四半期経常損益は前年同四半期を超過する黒字となる。

㈱ゴールデンマジック

- ✓ 既存店売上高前年対比112.0%（前年同四半期実績72.5%）。店舗営業利益率16.5%（前年同四半期実績：4.9%）
- ✓ 今期からライセンス事業を開始し、14加盟を獲得（未出店）。シークレットテーブルに1店舗譲渡。既存店をはじめとする全店売上高の増加により、家賃比率等の販管費率が大幅に改善し、企業第1四半期営業損益は前年同四半期を大きく超過する黒字となる。

㈱バグース

- ✓ 売上高計画比95.9%。店舗営業利益率11.3%
- ✓ 前期第2四半期からグループ入り。新業態「Hiroo Golf IMPACT」をグループ入り後、初出店。原価率は15.4%とグループ各社より大幅に低く、利益面では売上総利益＞販管費となり、企業営業損益は黒字となる。

※既存店・・・開店から13ヶ月以上経過した店舗（業態変更店舗を除く）

第１四半期 連結売上高　企業別　構成比

✓ BGの連結化でDDの構成比が50％を下回り、連単倍率が拡大

	2013年2月期 1Q				2012年2月期 1Q		
企業名	売上高（百万円）	対前年同期増減率（％）	連結売上高構成比（％）	1Q期末店舗数（店）※（）は前年同期増減数	売上高（百万円）	連結売上高構成比（％）	1Q期末店舗数（店）
DD	2,215	+6.2%	35.6%	91（－8）	2,086	54.2%	99
SP	119	△2.8%	1.9%	4（－1）	123	3.2%	5
ST	1,361	+13.1%	21.8%	34（+ 2）	1,203	31.3%	33
GM	553	+26.9%	8.9%	39（± 0）	436	11.3%	39
BG	1,879	－	30.2%	52（+52）	—	－	－
DDH	102	－	1.6%	1（+ 1）	—	－	－
連結	6,232	+61.9%	100.0%	221（+45）	3,849	100.0%	176

※DD=㈱ダイヤモンドダイニング、SP=㈱サンプール、ST=㈱シークレットテーブル、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース、DDH= Dream Dining Honolulu LLC

第1四半期 連結BS（前期末増減）

（単位:百万円）

		2012年2月期	2013年2月期 1Q	増減		2012年2月期	2013年2月期 1Q	増減
流動資産		3,592	4,317	+725	流動負債	4,805	5,159	+353
固定資産	有形	3,199	3,136	△62	固定負債	4,538	4,671	+132
	無形	633	608	△25	負債合計	9,344	9,830	+485
	投資他	4,758	4,638	△119	資本金	502	502	－
固定資産合計		8,591	8,383	△207	資本剰余金	492	492	－
					利益剰余金	1,844	1,862	+17
					自己株式	△2	△2	－
					評価・換算差額等	3	17	+14
					純資産合計	2,839	2,871	+31
資産合計		12,184	12,701	+517	負債純資産合計	12,184	12,701	+517

《補足説明》

- ✓ 流動資産 ： 現金及び預金残高の729百万円増加に伴う流動資産の増加
- ✓ 固定資産 ： 閉店店舗等の固定資産及び差入保証金の減少に伴う固定資産の減少

- ✓ 流動負債 ： 短期借入金251百万円及び1年以内返済予定の長期借入金119百万円の増加に伴う流動負債の増加
- ✓ 固定負債 ： 社債140百万円増加に伴う固定負債の増加

- ✓ 純資産 ： 利益剰余金17百万及び為替換算調整勘定14百万円の増加に伴う純資産の増加

II. 出店状況

2013年2月期　出店等状況一覧

※DD=㈱ダイヤモンドダイニング、ST=㈱シークレットテーブル、SP=㈱サンプール、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース、DDH=Dream Dining Honolulu LLC

	2013年2月期 1Q						2012年2月期 1Q					2012年2月期					
	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管 ※5	累計店舗数	新規出店	業態変更	閉店又は売却	移管 ※5	累計店舗数	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管 ※5	累計店舗数
DD	0	3	△1	0	0	91	0	2	2	△8 ※3	99	0	6	+1	10	△8 ※3	92
SP	0	0	－	0	△1 ※3	4	0	0	0	0	5	0	0	－	0	0	5
ST	0	3 ※1	－	0	+2 ※3	34	0	0	0	0	33	0	1	－	1 ※5	0	32
GM	0	0	－	0	△1 ※3	39	3	2	0	+8 ※3	39	6	9	△1	1	+8 ※3	40
BG	1	0	－	3 ※2	0	52	－	－	－	－	－	(54) ※4	2	+1	1	0	54
DDH	0	0	－	0	0	1	－	－	－	－	－	(1) ※4	0	－	0	0	1
連結	1	6	△1	3	(2)	221	3	4	2	(8)	176	6	18	1	13	(8)	224

※1　業態変更3店舗の内、2店舗はグループ内譲受後に業態変更。
※2　4月閉店済:「鍋七」・「comodo café&diner」・「コスモランド自由が丘店 」
※3　グループ内（△はグループ内譲渡、+はグループ内譲受）
※4　株式取得、事業譲受による増加店舗。
※5　定期借家契約満了に伴う閉店。

2012年2月期　出店状況

バグースがグループ入り後、初となる新規出店を実施

【新規出店】 ※BGの出店は2Q予定であったが、前倒しとなる。（期初計画は1Q出店予定はなし。）

【BG】52	【GM】40	【GM】41	【DD】92	【GM】42	【ST】34	【ST】35
Hiroo Golf IMPACT	やきとり 金	やきとり 金	舞踏の国のアリス	やきとり 金		
5月31日オープン	6月29日オープン	7月11日オープン	8月6日オープン	8月14日オープン	8月下旬～9月上旬予定	8月下旬～9月上旬予定
Hiroo Golf IMPACT（BG） 東京都港区 （広尾）	やきとり ○金（GM） 東京都小金井市 （武蔵小金井）	やきとり ○金（GM） 東京都千代田区 （飯田橋）	舞踏の国のアリス（DD） 東京都渋谷区 （渋谷）	やきとり ○金（GM） 埼玉県川口市 （川口）	やきとり 鳥あさ （仮店名・ST） 京都府京都市 （烏丸）	薩摩ごかもん 京都西条 烏丸本店 （仮店名・ST） 京都府京都市 （烏丸）
1Q（1店舗）	2Q（6店舗※2012年7月11日時点計画）					

【移管】SUN POOL 、GOLDEN MAGIC ⇒ SECRET TABLE

【ST】33	【ST】34
季の膳	風鈴音色
4月17日譲渡	4月17日譲渡
季の膳（旧SP） 東京都新宿区 （新宿）	風鈴音色（旧GM） 東京都新宿区 （新宿三丁目）
1Q（2店舗）	

譲受後、業態変更実施

【ST】33	【ST】34
米門	京町恋しぐれ 祇園庭
5月14日リニューアル	5月14日リニューアル
米門　西新宿（ST） 東京都新宿区 （新宿）	京町恋しぐれ　祇園庭（ST） 東京都新宿区 （新宿三丁目）
1Q（2店舗）	

新規店舗 【BG】

ゴルフスクール事業開始、「Hiroo Golf IMPACT」を出店



特徴

- 都内最大級のゴルフレッスンスタジオ（2フロア・189坪）
- 会員制 （月額会費制）
- インストラクターは全員有資格者
- ご利用及びグループレッスン受講は回数無制限
- 全打席スイング解析機設置
- 砂質が違うバンカーを2ブース設置
- 最新鋭のゴルフシミュレーターを使用



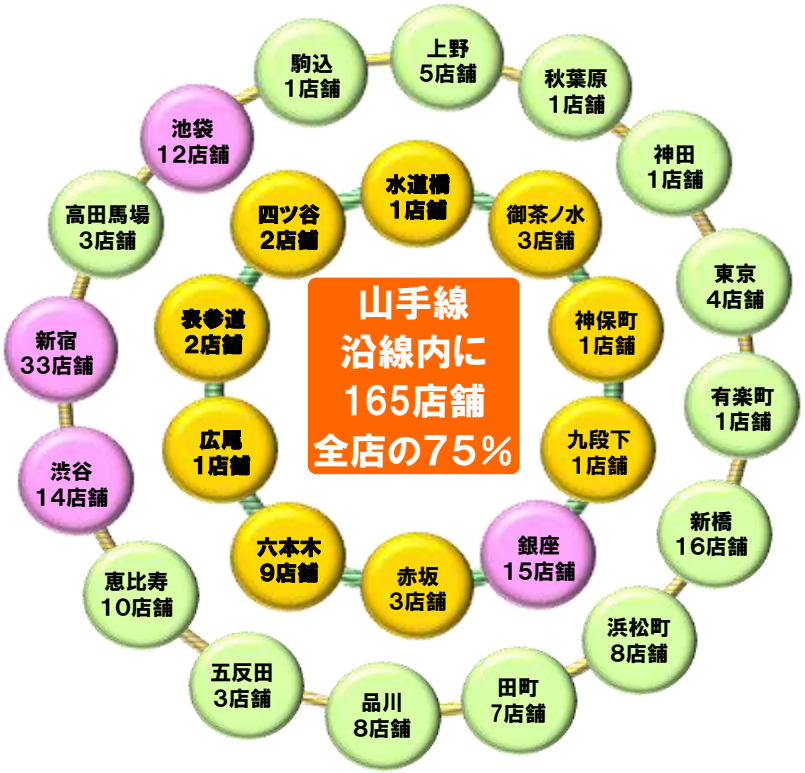




出店エリア　-連結ベースー

同一エリアへのドミナント出店

集客力の高い主要ターミナル駅（銀座、新宿、渋谷、池袋等）及び山手線沿線内主要駅へドミナント出店



【出店地域】（2012年5月末現在）

新宿	33店舗	池袋	12店舗
渋谷	14店舗	高田馬場	3店舗
恵比寿	10店舗	駒込	1店舗
五反田	3店舗	銀座	15店舗
品川	8店舗	赤坂	3店舗
田町	7店舗	六本木	9店舗
浜松町	8店舗	神保町	1店舗
新橋	16店舗	御茶ノ水	3店舗
有楽町	1店舗	水道橋	1店舗
東京	4店舗	九段下	1店舗
神田	1店舗	四ツ谷	2店舗
秋葉原	1店舗	表参道	2店舗
上野	5店舗	広尾	1店舗

人材・設備・食材・情報・販促・集客の共有化

リニューアル店舗　-1Q-

収益低減、業態の陳腐化等の店舗に対応し、収益改善を図る

企業名	店名	コンセプト	客単価	リニューアルオープン	店名	コンセプト	客単価
Diamond Dining	魚頭健蔵	“伝説の魚料理人”のいる店をコンセプトにしたこだわりの魚料理がお楽しみいただける魚料理専門店です、	4,000円	3/15（1Q）	ハタハタ屋敷	「ハタハタ料理」や「だまこ鍋」等の秋田郷土料理を厳選した秋田産の日本酒などと一緒にご堪能いただけます。	4,000円
	山本商店	昭和・純喫茶風のレトロモダンな空間で、和洋折衷のハイカラな牛肉料理をご堪能いただけます。	4,000円	3/27（1Q）	タコ小屋	「名物　焼きタコ」や「明石名物　玉子焼き」などの豊富なたこ料理がお楽しみいただけるたこ料理専門店です。	4,000円
	オペラハウスの魔法使い	オペラハウスをコンセプトにした非日常的な空間でカジュアルフレンチをお楽しみいただけます。	3,800円	※4/25（1Q）	古城の国のアリス	アリスの世界をコンセプトにしたファンタジックな空間で、カジュアルフレンチ＆イタリアンをお楽しみいただけます。	3,800円
		竜宮城をコンセプトにした幻想的な水槽に囲まれた空間で様々なカクテルなどが楽しめるラウンジ・バーです。	2,500円				
SECRET TABLE	季の膳	素材そのものの旨みを引き出す「せいろ蒸し」やこだわりの素材「青森シャモロック」をお楽しみいただけます。	4,500円	5/14（1Q）	米門	肉・魚・野菜・などの素材そのものの味を引き出す和食文化の真髄を追求した料理をご堪能いただけます。	6,000円
	風鈴の音色	日本各地やインドネシアの多数の風鈴を集めた空間で、「わっぱめし」等の和食をお楽しみいただけます。	3,800円	5/14（1Q）	京町恋しぐれ 祇園庭	祇園花街の“お茶屋”をコンセプトにした空間で京都の素材を活かした京都創作料理をお楽しみいただけます。	4,500円
	MAIMON Oyster Bar & Charcoal Grill	シーズンごとに異なる旬のオイスターを生牡蠣をはじめとした様々なスタイルでお楽しみいただけます。	6,000円	5/25（1Q）	Pescatoria MAIMON	日替わりで揃う旬のシーフードを多様にアレンジした料理がお召しあがりいただける地中海料理レストランです。	6,000円

※店内統合し、リニューアル

第2四半期以降の店舗展開方針

▶ 新規出店

・DD ：5店舗（原則既存の高収益業態を居抜きで出店）
　　⇒下期中心の新規出店計画を前倒し予定
・ST ：2店舗（期初計画外・2店舗ともに賃貸借契約済み）
・GM：6店舗（「やきとり〇金」・「熱中屋」業態のみ出店） ※ 別途、ライセンス加盟計画数15店舗
・連結：合計 13店舗

▶ 業態変更等

・DD：5店舗（収益力低下店舗を原則既存の高収益業態に変更予定）
　　大型空中階店舗をブランド集約化によるテコ入れ策実施予定
・GM：現時点で実施計画はないが、収益力低下店舗は随時、「〇金」・「熱中屋」への
　　業態変更を検討・実施予定。

▶ 閉店

・DD：2店舗（定期借家契約満了のため閉店）
・ST：2店舗（同上）
・連結：合計4店舗 ※ 4店舗全て2012年2月期に減損処理済み

（注） DD=㈱ダイヤモンドダイニング、SP=㈱サンプール、ST=㈱シークレットテーブル、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース

新規出店・業態変更等計画　-【一覧】-

※DD=㈱ダイヤモンドダイニング、ST=㈱シークレットテーブル、SP=㈱サンプール、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース、DDH=Dream Dining Honolulu LLC

	2011年2月期				2012年2月期						2013年2月期（2012年7月11日時点 計画）					
	新規出店	業態変更	閉店	期末	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管 ※5	累計店舗数	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管 ※5	累計店舗数
DD	19	2	0	109	0	6	+1	10	△8 ※3	92	5	8 ※5	△1	2 ※2	0	94
SP	0	2	0	5	0	0	-	0	0	5	0	0	-	0	△1 ※3	4
ST	1	2	0	33	0	1	-	1 ※2	0	32	2 ※4	3 ※4、6	-	2 ※2	+2 ※3	34
GM	15	2	0	28	6	9	△1	1	+8 ※3	40	6	0	-	0	△1 ※3	45
BG	-	-	-	-	(54) ※1	2	+1	1	0	54	1	0	-	3 ※4、7	0	53
DDH	-	-	-	-	(1) ※1	0	-	0	0	1	0	0	-	0	0	1
連結	35	8	0	175	6	18	1	13	(8)	224	14	11	△1	6	(2)	231

※1　株式取得、事業譲受による増加店舗。　※2　定期借家契約満了に伴う閉店。
※3　グループ内（△はグループ内譲渡、+はグループ内譲受）
※4　期初計画から最新計画に更新
※5　業態変更8店舗のうち3店舗は1Qにおいて実施済み。
※6　グループ内移管後に2店舗業態変更。業態変更3店舗は1Qにおいて実施済み。
※7　閉店又は売却3店舗は1Qにおいて実施済み。

Ⅲ．今期の課題と取組

重点課題と取組状況［総覧］

	重点課題	取組・進捗状況
集客力向上	＜マーケティング＞ ● 顧客データベースを作成し、カテゴリー別にメール等の販促による、リピート率の向上 ● グループ間店舗での顧客の回遊促進 ● 予約システムの導入 ● 法人営業の強化による新規顧客の獲得 ● 媒体掲載費のROI最大化及び最適化	● グループ統一基準に則ったリピート率データ収集開始 ● バグース店舗への顧客回遊策の検討/実施準備 ● 予約システムの導入準備開始(トライアル店舗での仮運用) ● 外国人旅行客の増加及び法人営業スタッフの採用 ● 媒体掲載費のROI 最適化プロセスの定着
コスト削減	● 仕入先の再精査・集約を行いグループとしてボリュームディスカウント交渉 ● 特別チームを編成し、賃料減額交渉 ● 外部業者等の活用による水光熱費削減	● 青果/精肉の集配物流網が完成 バグース飲食部門の物流をグループ物流に移管 ● オーナー様との商談を実施し、一部店舗で賃料減額の了承を獲得 ● 電気:間接照明、スポットダウンライトのLED化推進 水道:節水装置取り付けの推進
投資効果最大化	● 低収益店舗を高収益業態へと業態変更 ● GM・SP → STへ2店舗移管(新宿)	● 3店舗を既存業態に変更し、リニューアルオープン ● 4月17日に移管後、5月14日にリニューアルオープン
新規事業・海外展開	＜GM＞ ●「○金」業態のライセンス事業展開開始 ＜BG＞ ● ゴルフスクール事業開始予定	● 14店舗の加盟契約を獲得(通期15店舗の店舗展開を計画) ● 5月31日に「Hiroo Golf IMPACT」を東京都港区に出店
本部主導	● 新人事制度への店舗衛生管理評価導入 ● 衛生講習による店舗衛生管理意識向上 ● 外部専門家による検査・監視体制の強化 ● 社内衛生管理担当者の任命による社内衛生監査機能の強化	● 新人事制度を構築し、店舗衛生検査得点を給与査定に組み込む ● 社員(特にキッチン社員)に対する衛生講習の実施 パートナーへの講習準備 ● 外部専門家による検査/監視体制の強化(2ヶ月に1度) ● 社内衛生担当者、ブランド料理長による臨店開始

今期の取り組み（1/5）－集客力向上　マーケティング－

新規顧客獲得を維持しつつ、リピート顧客数アップを狙う

	＜1Qの成果＞	＜2Q以降の取り組み＞
既存顧客 再来店促進	・グループ統一基準に則ったリピート率データ収集開始 ・バグース店舗への顧客回遊策の検討/実施準備	・顧客データベースの作成 ・顧客データベースをもとにしたカテゴリー別販促の実施 ・ブランドマネージャー会議での店舗オペレーション強化 ・バグース店舗への顧客回遊施策の実行、グループ回遊の促進
新規顧客 獲得	・予約システムの導入準備 ～トライアル店舗での仮運用～ ・外国人旅行客の増加及び法人営業スタッフの採用 ・媒体掲載費のROI 最適化プロセスの定着	・戦略的予約システム導入による予約ロスの低減、コールセンター機能を一部店舗にてトライアル開始 ・法人営業のテコ入れ実施 ・集客力の高いメディアへの露出・掲載の増加（戦略的PRの促進）

今期の取り組み（2/5） －コスト削減の概要－

プロジェクトチームを編成し、コスト削減を目指す

＜今期目標＞	＜1Qの成果＞	＜2Q以降の取り組み＞
売上原価削減（目標：△1.3p）	・青果/精肉の集配物流網が完成 ・バグース飲食部門の物流をグループ物流に移管	・バグースアミューズメント部門での物流完全移管を目指す ～8月1日より首都圏移管予定～
地代家賃削減（目標：△0.7p）	・オーナー様との商談実施 ・一部店舗で、賃料減額の了承を獲得	・オーナー様との商談終了 ・プロジェクト活動を振り返り、継続可否を判断
水道光熱費削減（目標：△0.1p）	・電気：間接照明、スポットダウンライトのLED化推進 ・水道：節水装置取り付けの推進	・計画に基づき、継続実施

（注）「目標」記載数値は、売上高構成比における2012年2月期対比。

今期の取り組み（3/5）－投資効果最大化　移管・業態変更－

低収益店舗を高収益業態へと移管・業態変更

＜収益低減店舗＞

◆DD
・オペラハウスの魔法使い
・竜宮の扉 ※複合店舗

◆SP⇒ST（移管）
・季の膳

◆GM⇒ST（移管）
・風鈴乃音色

アリスブランド

✓銀座、新宿2店舗、大阪の計4店舗を展開
✓前期営業利益率23.7%（4店舗計）
✓前期月坪売上257千円（4店舗計）
✓「迷宮の国のアリス」は前期開店8年を経過したが、通期営業利益率23.1%と高収益を持続

米門ブランド

✓渋谷、品川、六本木、横浜、大阪、名古屋の計6店舗を展開
✓前期定期借家契約満了に伴い7月に閉店した新宿店は前期営業利益率15.8%と高収益であった
✓新宿店の前期月坪売上225千円

京町ブランド

✓新宿、渋谷の計2店舗を展開
✓新宿店235坪365席、渋谷店346坪450席と大型店ではあるが前期営業利益率20.3%（2店舗計）
✓前期売上高は新宿店482百万円、渋谷店455百万円
✓2店舗ともに譲受後3年を経過したが高収益を持続

＜業態変更後店舗＞

◆DD
古城の国のアリス
・古城の国のアリス

◆ST
・米門　西新宿

◆ST
・京町恋しぐれ 祇園庭

今期の取り組み（4/5） -新規事業 「やきとり ○金」-

「やきとり○金」 ライセンス事業開始

１４店舗の加盟契約を獲得（通期１５店舗の店舗展開を計画）

＜1Qの取り組み＞

- 事業説明会を毎週、店舗見学会を随時開催し、積極的に加盟店募集を実施
- オペレーション改善を目的としたシステムを開発
- 加盟店サポート担当者を採用し、円滑な出店準備体制を構築
- 直営店舗のグランドメニューをリニューアル
- 加盟店の出店物件の調査及び精査を実施

＜2Q以降の取り組み＞

- 引き続き事業説明会を毎週、店舗見学会を随時開催し、積極的に加盟店募集を実施
- 直営店舗を出店し、実績の積み上げ及び知名度の向上
- 商品開発を随時実施し、商品力を強化
- 加盟店の早期初出店及び多店舗展開を目指し、出店物件の調査及び精査を加速

＜計画予定＞

	2012年										2013年	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
説明会	事業説明会を毎週、店舗見学会を随時開催											
加盟契約数			14		計画数、残り1加盟を獲得後も追加獲得に注力							
出店							下期15店舗の出店を計画					

今期の取り組み（5/5） -本部主導　衛生管理体制強化・徹底-

新たに社内衛生管理担当者（専任）を任命し、
「意識」「知識」「行動」サイクル定着に向けた対策を実施

	＜1Qの成果＞	＜2Q以降の取り組み＞
意識不足	・新人事制度構築 店舗衛生検査得点を給与査定に組み込む	・評価制度運用スタート ・衛生テストの得点が低い社員/店舗に対する特別講習の実施
知識不足	・社員（特にキッチン社員）に対する衛生講習の実施 ・パートナーへの講習準備	・社員（2Qはホール社員に注力）に対する衛生講習の継続実施 ・社員（中途含）/パートナーに対し、継続的な講習とテストの実施
行動不足	・外部専門家による検査/監視体制の強化（2ヶ月に1度） ・社内衛生担当者、ブランド料理長による臨店開始	・計画に基づき継続的に臨店実施 ・グループ衛生基準の導入 ・内外部指摘事項の分析と、弱点対策の実行

Ⅳ. 2013年2月期 業績予想

2013年2月期 業績予想（1/2） -連結-

（単位：百万円）

	2013年2月期 第2四半期予想【連結】	対前年同期 増減率	2013年2月期 通期予想【連結】	対前期 増減率
売上高	12,649	+23.6%	25,753	+10.8%
営業利益	534	+272.3%	1,386	+55.5%
経常利益	566	+195.0%	1,450	+48.2%
当期純利益	267	－	700	+222.4%
一株当たり配当金（円）	―	―	2,500	―

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。
予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。
※「対前年同期増減率」の「－」は、前年同期が赤字であったため、増減率を記載しておりません。
※ 6月1日付けにて普通株式1株につき2株の株式分割実施

2013年2月期 業績予想（2/2） -単体-

（単位：百万円）

	2013年2月期 第2四半期予想【単体】	対前年同期増減率	2013年2月期 通期予想【単体】	対前期増減率
売上高	4,447	△0.5%	9,141	△1.0%
営業利益	51	－	231	+71.4%
経常利益	120	－	371	+44.4%
当期純利益	62	－	191	3895.4%

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。
予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。
※「対前年同期増減率」及び「対前期増減率」の「－」は、前年同期及び前期が赤字であったため、増減率を記載しておりません。

Ⅴ．参考資料

ダイヤモンドダイニンググループ概要

Diamond Dining

《 店舗数:91店舗 》

Diamond Dining Group

《 連結店舗数:221店舗 》

(M&A) SUN POOL 《 4店舗》
株式会社サンプール（100%出資）
2008年7月1日株式取得

(M&A) SECRET TABLE 《 34店舗》
株式会社シークレットテーブル（100%出資）
2008年12月10日設立後他社より事業譲受

GOLDEN MAGIC 《 39店舗》
株式会社ゴールデンマジック（100%出資）
2009年5月1日設立

株式会社土佐社中
2010年6月11日設立　※ 非連結子会社

(M&A) 株式会社吉田卯三郎商店
2010年9月1日株式譲受　※ 非連結子会社

(M&A) BAGUS 《52店舗》
株式会社バグース（100%出資）
2011年6月1日株式取得

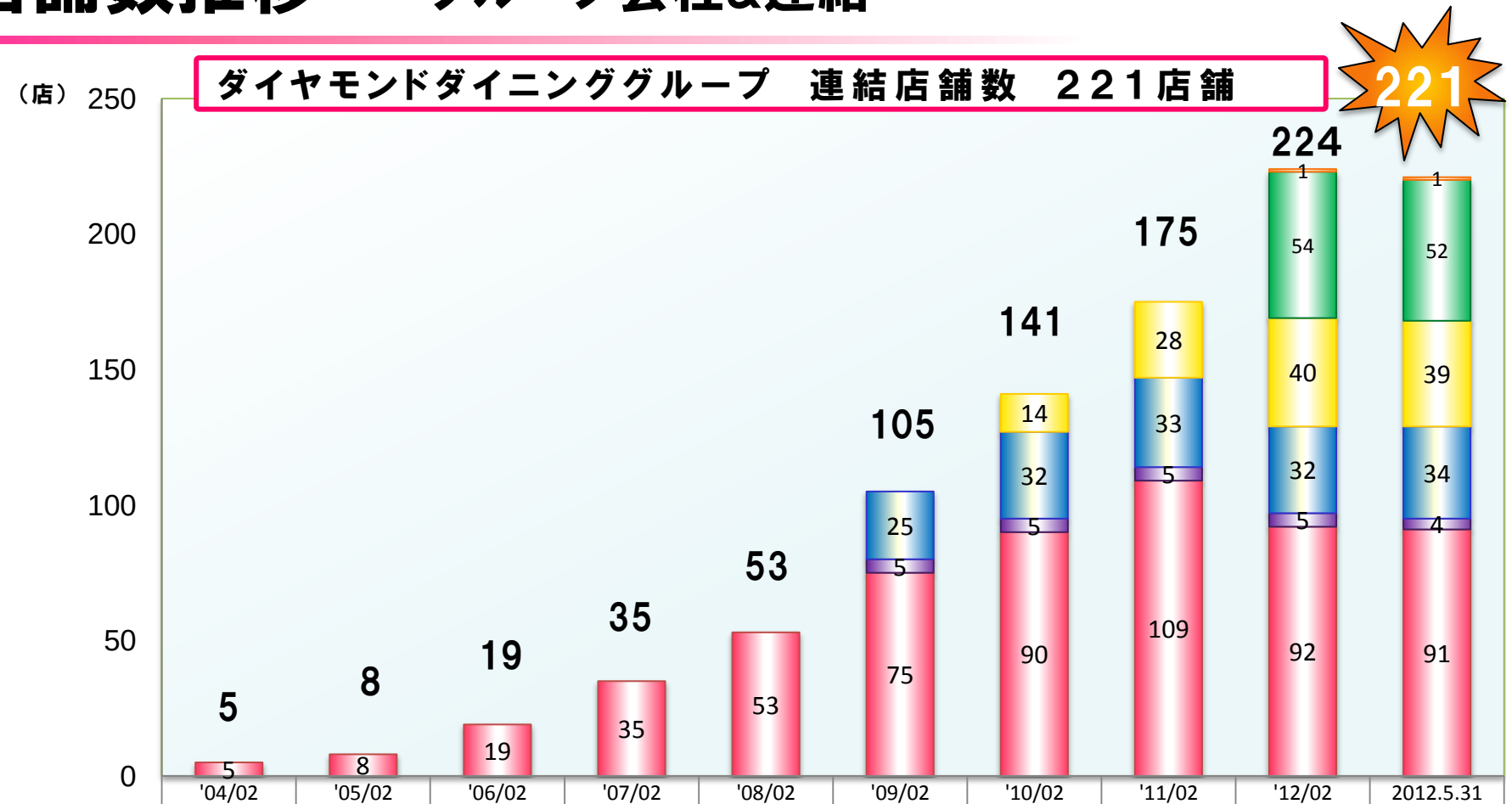
Diamond Dining International Corporation （100%出資） 《1店舗》
2011年10月14日設立

沿革

- 1996年:(有)エイアンドワイビューティサプライ設立
- 2002年:株式会社に組織変更し、商号を「(株)ダイヤモンドダイニング」に
- 2007年:ヘラクレス上場
- 2008年:㈱サンプール株式取得(M&A)
- 2008年:㈱シークレットテーブル設立
  ⇒2009年㈱フードスコープより事業譲受
  譲受店舗33店舗(M&A)
- 2009年:㈱ゴールデンマジック設立
  全額出資の政策的子会社
- 2010年:㈱土佐社中設立
- 2010年:㈱吉田卯三郎商店株式取得(M&A)
- 2011年:㈱バグース
  2011年6月1日株式取得(M&A)
- 2011年:Diamond Dining International（米国）設立
- 2011年:Dream Dining Honolulu LLC
  2011年11月1日全持分取得

※ 店舗数は2012年5月31日現在の数値。

店舗数推移　－ グループ会社&連結 －



	'04/02	'05/02	'06/02	'07/02	'08/02	'09/02	'10/02	'11/02	'12/02	2012.5.31
Dream Dining Honolulu	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
バグース	0	0	0	0	0	0	0	0	54	52
ゴールデンマジック	0	0	0	0	0	0	14	28	40	39
シークレットテーブル	0	0	0	0	0	25	32	33	32	34
サンプール	0	0	0	0	0	5	5	5	5	4
ダイヤモンドダイニング	5	8	19	35	53	75	90	109	92	91

※2012年5月31日現在

会社概要①　－㈱ダイヤモンドダイニング－

●社名	：	株式会社ダイヤモンドダイニング
●英訳名	：	Diamond Dining Co.,Ltd.
●上場市場	：	JASDAQ(スタンダード)　※　2010年10月、ヘラクレス（グロース）から移行
●証券コード	：	3073
●本店所在地	：	〒105-0003　東京都港区西新橋3丁目7番1号　ランディック第2新橋ビル2階
●設立年月日	：	1996年3月
●資本金	：	502,015千円（2012年5月31日現在）
●発行株式総数	：	12,110株（2012年5月31日現在)※6月1日付1対2の株式分割後24,220株
●決算期	：	2月末日
●代表者	：	松村　厚久（マツムラ　アツヒサ）
●直営店舗数	：	連結　221店舗（2012年5月31日現在） 単体　91店舗（2012年5月31日現在）
●従業員数	：	単体　307名（連結　699名）（2012年5月31日現在）
●連結子会社	：	株式会社シークレットテーブル、株式会社サンプール、株式会社ゴールデンマジック、 株式会社バグース、Diamond Dining International Corporation　他
●監査法人	：	新日本監査法人
●業種	：	マルチブランドによる飲食店の経営

会社概要②　－グループ会社－

株式会社サンプール

基本情報

●社名　：　株式会社サンプール

●設立年月　：　1979年9月（2008年6月に子会社化）

●資本金　：　1,000万円（2012年5月31日現在）

●発行済株式総数　：　5,000株（2012年5月31日現在）

●決算期　：　2月末日

●代表者　：　松村　厚久(マツムラ　アツヒサ)

●直営店舗数　：　4店舗（2012年5月31日現在）

●保有業態　：　東府屋、熱中屋、寅長

●出店地域　：　東京都（西新宿エリアでドミナント戦略）

ロゴ	コンセプト	客単価
東府屋	能登半島の地魚と阿波尾地鶏をメイン商品として取り揃えており、手ごろな価格でさまざまな居酒屋メニューをご堪能いただけます。	2,800円
九州熱中屋 西新宿LIVE	新鮮な鮮魚や九州郷土料理と本格焼酎の店 西新宿テイスト	2,800円
九州熱中屋 新宿東口LIVE	新鮮な鮮魚や九州郷土料理と本格焼酎の店 東口テイスト	3,500円
寅長	木の温もりがある店内で、備長炭でじっくりあぶった串焼きから寅長自慢の水炊きを厳選した酒類と一緒にご堪能いただけます。	3,000円

会社概要③　－グループ会社－

株式会社シークレットテーブル

基本情報

●社名　：　株式会社シークレットテーブル

●設立年月　：　2008年12月

●資本金　：　1億円（2012年5月31日現在）

●発行済株式総数：　2,000株（2012年5月31日現在）

●決算期　：　2月末日

●代表者　：　薬師寺　祥行(ヤクシジ　ヨシユキ)

●直営店舗数　：　32店舗（2012年5月31日現在）

●保有業態　：　今井屋、美食米門、MAIMON、九州黒桜、さかえや、京町恋しぐれ、キリストンカフェ、薩摩ごかもん、KING OF THE PIRATES、Fat-Buddha Tokyo

●出店地域　：　東京都、神奈川県、埼玉県、愛知県、大阪府（主要ターミナル駅周辺で出店）

ロゴ	コンセプト	客単価
今井屋本店	比内地鶏を使った鶏料理と秋田名物の数々を銘酒と共にお楽しみ頂けます。	5,000円
米門	肉や魚、野菜、米そして水といった和食文化の真髄を追求する業態であります。	7,500円
MAIMON	日替わりで揃う旬のシーフードを多様にアレンジした料理がお召しあがりいただける地中海料理レストランです。	6,000円
九州黒桜	厳選した九州料理とともに九州各地の蔵元の中から厳選した豊富な本格焼酎をお楽しみ頂けます。	4,000円
さかえや	鶏ガラ100羽分を8～10時間かけてじっくりと煮込んだ白濁のガラスープの水炊等が名物となっております。	4,000円
京町恋しぐれ	京都をイメージして作り上げた店内の個室でおばんざい等を提供しております。	4,000円
Christon Cafe	中世ヨーロッパの教会を再現した空間でイタリアン・フレンチをベースのお料理を提供しております。	4,000円
薩摩ごかもん	薩摩の街並みを再現した店内で九州発厳選食材の料理を堪能いただけます。	4,000円
KING OF PIRATES	海賊の世界観を踏襲した店内は、海賊船を再現。宝石、金貨.サーベルや宝箱等をモチーフにした無国籍料理を提供しております。	3,800円
Fat-Buddha Tokyo	和食をベースに、中華、韓国、東南アジア、インドなど各国のテイストを取り入れた創作「和アジアン料理」をお楽しみ頂けます。	3,200円

会社概要④　－グループ会社－

株式会社ゴールデンマジック

基本情報

●社名　：　株式会社ゴールデンマジック

●設立年月　：　2009年5月

●資本金　：　1億円（2012年5月31日現在）

●発行済株式総数　：　2,000株（2012年5月31日現在）

●決算期　：　2月末日

●代表者　：　山本　勇太(ヤマモト　ユウタ)

●直営店舗数　：　39店舗（2012年5月31日現在）

●保有業態　：　三丁目の勇太、熱中屋、新橋シャモロック酒場
ビストロ竹内、 活金水産、立ち呑み控え室、
龍馬魂、馬並み屋、 かに地獄、牛弁慶、
BISTRO　Ushibenkei、やきとり〇金、
わら焼き軍鶏六

●出店地域　：　東京都近郊（首都圏ターミナル駅周辺で出店）

ロゴ	コンセプト	客単価
三丁目の勇太	いか飯・やきとんが自慢の大衆酒場。	2,000円
熱中屋	新鮮な鮮魚や九州郷土料理と本格焼酎の店	4,000円
新橋シャモロック酒場	青森シャモロックを使った地鶏料理のお店	3,000円
竹内	飲み放題ワインの気軽なビストロ	3,000円
の活金水産	新鮮な魚が自慢の鮮魚酒場	3,000円
立ち呑み控え室	さくっと気軽な立ち呑みハイボール酒場	3,000円
龍馬魂	龍馬のふるさと、土佐の郷土料理居酒屋	4,000円
馬並み屋	青森直送の桜肉と地鶏が名物の青森料理居酒屋	4,500円
かに地獄	根室から仕入れた蟹と魚介類が楽しめる蟹酒場	4,500円
牛弁慶	最高ランクの国産和牛使用の牛鍋と牛タンの店	4,500円
BISTRO Ushibenkei	50種類のワインと牛弁慶の上質食材を格安で楽しめる本格派ビストロ	2,500円
やきとり金	国産鶏肉を使用した約30種類のやきとりと串焼きが全て60円(税込63円)均一の居酒屋	2,200円

会社概要⑤　－グループ会社－

株式会社BAGUS

基本情報

●社名　：株式会社バグース

●設立年月　：昭和61年7月1日

●資本金　：92百万円　（2012年5月31日現在）

●発行済株式総数　：1,848株（2012年5月31日現在）

●決算期　：2月末日

●代表者　：久保田　勝(クボタ　マサル)

●直営店舗数　：52店舗（2012年5月31日現在）

●保有業態　：BILLIADS　BAGUS
DARTS BAR BANE BAGUS
GRAN CYBER CAFE BAGUS
RESTAURNT
LUXURY　KARAOKE
GINZA　K-PLACE
GOLF　SCHOOL

●出店地域　：東京近郊(主要ターミナル周辺)
神奈川県、埼玉県、宮城県

ロゴ		コンセプト
BILLIARDS BAGUS		オープン＆スタイリッシュなビリヤードです。 設備は国内外トップブランドを取り揃え、プロによるレッスンも随時行っております。
DARTS BAR BANE BAGUS		日本最大級のダーツ機を450台設置している他、専属インストラクターによるレッスンやラグジュアリールーム、パーティープランなどさまざまなサービスをご用意しております。
GRAN CYBER CAFE BAGUS		大人向けのインターネットカフェとしてさまざまな施設をもうけています。
RESTAURNT		現代という視点からの和食回帰を基本コンセプトに展開。時間を惜しむことなく、常にまっすぐに「食」を考え、また、じっくり築いてきた信用が、驚異的な実績を生み出している。
LUXURY KARAOKE		重厚で落ち着きのある、高級ホテルの「エグゼクティブルームのサービスとくつろぎ」そんなエクスクルーシブを知るユーザーのためにクオリティの高い料理とサービスが、顧客満足度に大きく貢献。
GINZA K-PLACE		K-POPに続く新たな韓流文化の発信地として「THE BAGUS PLACE」内に併設する韓流ライブレストラン。実力派アーティストや日本ではブレイク前のアーティストとの距離感を大事にしたコンパクトなライブ空間です。

会社概要⑥⑦　－グループ会社－

株式会社土佐社中

基本情報

●社名　：株式会社土佐社中　※非連結

●設立年月　：2010年6月

●資本金　：3,500万円（2012年5月31日現在）

●発行済株式総数　：800株（2012年5月31日現在）

●決算期　：2月末日

●代表者　：長澤 裕司(ナガサワ　ユウジ)

●事業内容　：食材の仕入れ及び加工販売、オンラインストア

●事業所　：本社／高知県高知市秦南町一丁目5番54号

東京営業所／東京都港区西新橋3丁目7番1号

ランディック第2新橋ビル2階

株式会社吉田卯三郎商店

基本情報

●社名　：株式会社吉田卯三郎商店　※非連結

●設立年月　：1969年2月

●資本金　：3,683万円700円（2012年5月31日現在）

●発行済株式総数　：126,960株（2012年5月31日現在）

●決算期　：2月末日

●代表者　：鹿中　一志(カナカ　ヒトシ)

●事業内容　：酒類販売

●事業所　：本社/東京都港区西新橋3丁目7番1号

ランディック第2新橋ビル2階

会社概要⑧⑨　ーグループ会社ー

Diamond Dining International Corporation

基本情報

●社名　：Diamond Dining International Corporation
●設立年月　：平成23年10月
●資本金　：10万米ドル（2012年5月31日現在）
●決算期　：12月
●代表者　：久保田　勝(クボタ　マサル）
●所在地　：米国デラウェア州
●出資者　：当社100%
●事業内容　：レストラン経営　等

Dream Dining Honolulu LLC

基本情報

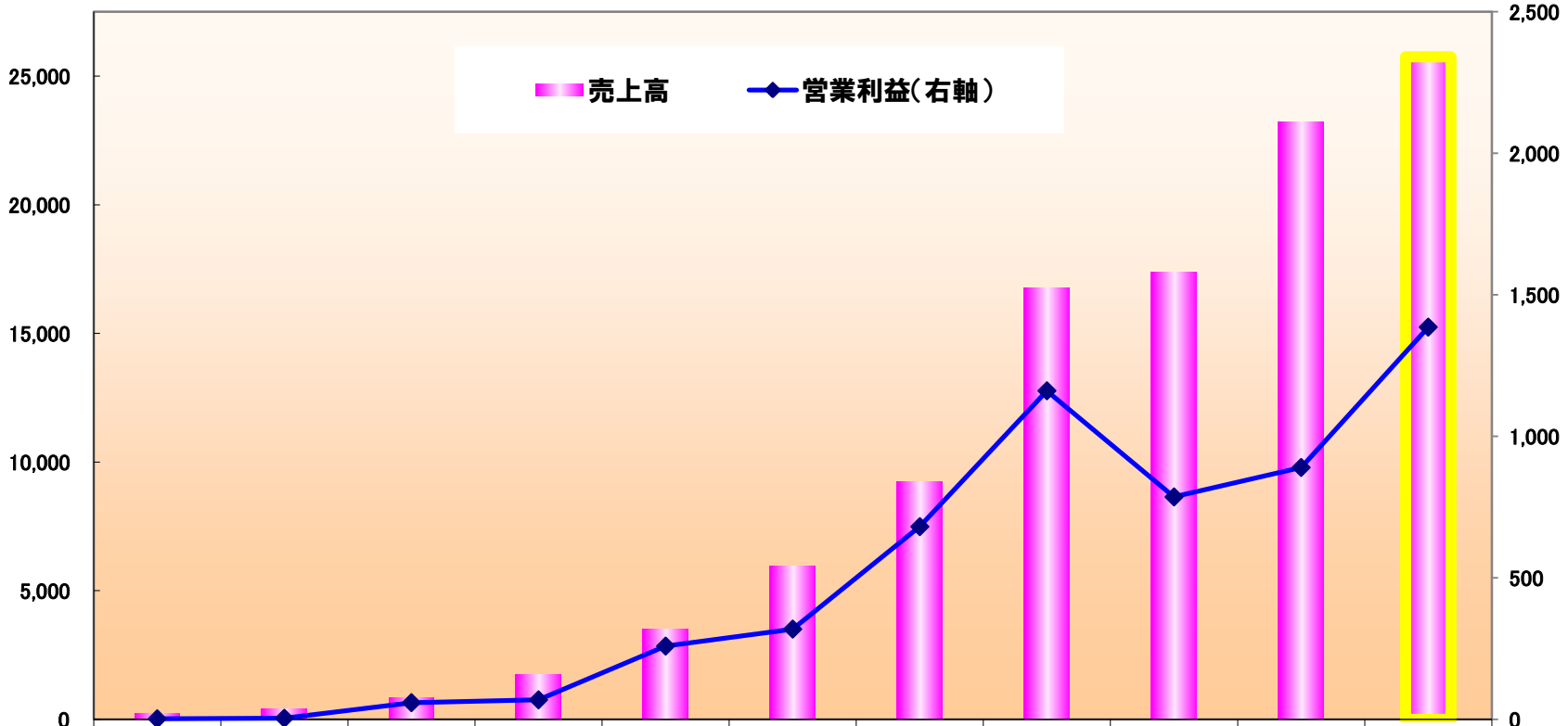
●社名　：Dream Dining Honolulu LLC
●設立年月　：平成16年1月23日
●決算期　：12月
●代表者　：久保田　勝(クボタ　マサル）
●所在地　：米国ハワイ州
●直営店舗数　：1店舗（2012年5月31日現在）
●事業内容　：レストランの運営・企画

ロゴ		コンセプト
		ハワイ現地では、日本食レストランとして高い知名度を得ています。主な顧客層となる現地在住のお客様の嗜好に合わせ、アレンジした日本食を提供しております。日本食レストランには珍しいBarカウンターも隣接され、海外ならではのダイナミックさと日本ならではの空間を演出しています。

連結業績推移

ダイヤモンドダイニンググループ連結売上高推移

（単位：百万円）

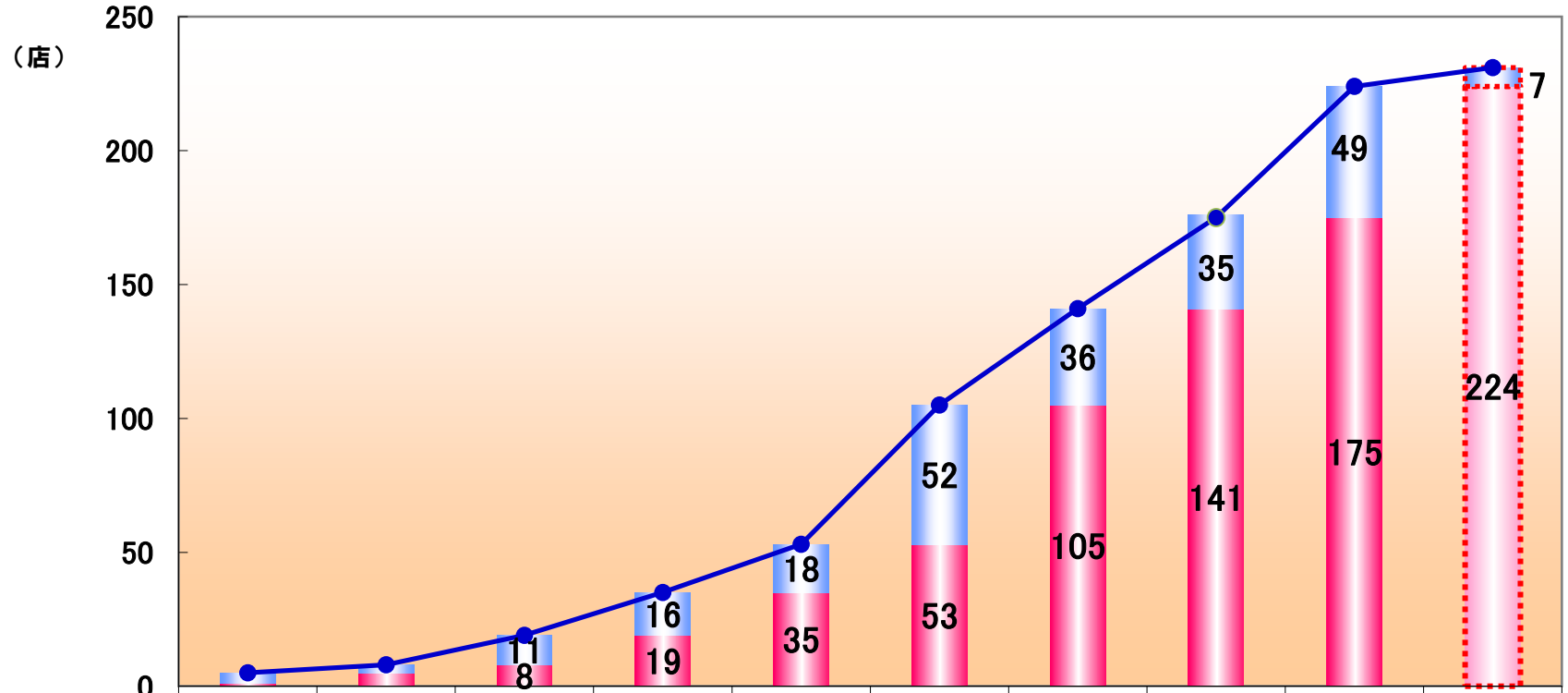


	'03/02（単体）	'04/02（単体）	'05/02（単体）	'06/02（単体）	'07/02（単体）	'08/02（単体）	'09/02（連結）	'10/02（連結）	'11/02（連結）	'12/02（連結）	'13/02（予）（連結）
売上高	216	404	833	1,753	3,504	5,948	9,224	16,762	17,398	23,234	25,753
営業利益（右軸）	2	4	59	69	259	319	681	1,161	786	890	1,386

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。
予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

店舗数推移と予定出店数 -【連結】-

ダイヤモンドダイニンググループ　連結出店計画数　１４店舗
連結退店計画数６店舗・業態変更に伴う店舗統合１店舗



	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期(予)
増加店舗数	4	3	11	16	18	52	36	35	49	7
出店済店舗数	1	5	8	19	35	53	105	141	175	224
期末店舗数	5	8	19	35	53	105	141	175	224	231

※ 期末保有店舗数

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

お 問 合 せ 先

経営企画部

TEL ： 03-6860-3256

FAX ： 03-6860-3262

E-mail： ir@diamond-dining.com

DDモバイル

お得な情報がいっぱいのケータイサイト

http://ddmobile.jp